

2025～2026 年度クラブ運営方針
「一揆一揆で親睦を深めよう」

国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB

2026 年（令和 8 年）1 月 21 日（水）
第 1712 回例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

よいことのために
手を取りあおう



●本日の司会

(寺木 正人 SAA)



●開会点鐘

(岩本 勝宏会長)

●ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

●本日のお客様



昭島青年経営者クラブ 第 62 代理事長 飯島 穰様



東京井の頭ロータリークラブ
田屋 庄吉様

●会務報告

(岩本 勝宏会長)



皆様こんばんは。本日の会務報告をさせていただきます。先日、昭島に新しくできた「イーストテラス」に行く機会があり、これまで 3 回ほど中の様子を見てまいりました。とても良い会場で、着座の丸テーブル形式であれば、100 名規模でも十分に対応できる

のではないかと思います。新しい施設だけあって非常にきれいで、今後さまざまな使い道がありそうだと感じま

した。機会があれば移動例会として、一度こちらで例会をやりたいと考えています。また、3 クラブ合同例会も同会場で予定しておりますので、その際は皆さんぜひご参加ください。

イーストテラスを訪れた理由ですが、一度目は昭島市の賀詞交歓会、二度目は本日いらっしゃっている昭島青年経営者クラブの賀詞交歓会、そして三度目が昭島青年事業所の賀詞交歓会でした。

昭島青年経営者クラブや青年会議所の皆さんの今年度理事長の所信表明を聞かせていただいたのですが、どれも本当に立派で、気持ちがストレートに伝わってきました。特に本日お越しの飯島さんの所信表明は迫力があり、今年度のテーマである「覚悟」という言葉どおり、「本気で一年やるんだな」という思いが強く伝わってきて、私自身とても感心しました。正直なところ、「爪の垢でも飲ませてもらった方がいいんじゃないか」と思うくらいの勢いで、こちらも背筋が伸びる思いでした。是非また、皆さんと一緒にイーストテラスに行ける機会をつくりたいと思います。

続いて地区大会についてです。来月の地区大会、本会議はグリーンスプリングスでの開催となりますが、本日座席表が届きました。当クラブは 3 階の前から 3 列目、4 列目で、ホストクラブに近い位置になります。立川開催でもありますので、できるだけ多くの会員の皆さんに出席していただきたいと思います。来年度は別会場での開催が予定されており、立川で行われる地区大会は今回が最後になるかもしれません。ぜひ多くの皆様のご出席をお願いいたします。

●幹事報告

(柴田 智幸幹事)



1 月 17 日（土）、昭島青年会議所の賀詞交歓会に、岩本会長と私の二名で参加してまいりました。また、昨日 1 月 20 日（火）には、ウェブ開催ではありましたが奉仕研究会が開催され、志賀工レクトと宇田川副幹事にご参加いただきました。ありがとうございました。

地区大会につきましては、全員登録となっております。飛び入り参加も大歓迎ですので、ぜひ多くの方にお越しいただければと思います。また、親睦委員会により、その後の懇親会も設営していただいておりますので、あわせて多くのご参加をお願いいたします。

講師紹介（相羽 吉春会員）



本日は、昭島 6 団体の一つである「昭島青年経営者クラブ」より、今年度第 62 代理事長の飯島稜理事長をお迎えしております。ご存じのとおり、当クラブを創設された初代星野会長や、山中先輩をはじめ、関係者の皆様も本日は多数ご出席くださっております。また、

AIJ の卒業生の方々もこのクラブにいらっしゃいます。

さて、今月は「職業奉仕月間」となっております。先ほど山本会長からもお話がありましたが、賀詞交歓会の際の飯島理事長の所信表明の中でも、ご自身の経験を通じた「奉仕」についてのお話が多く語られておりました。本日のテーマとして、まさに適任の方であると感じております。ぜひ皆様、楽しみにお聴きいただければと思います。

卓話



本日はどうぞよろしくお願いいたします。まずは、昭島中央ロータリークラブ岩本会長をはじめ、会員の皆様、本日はこのような貴重な機会を頂戴し、誠にありがとうございます。大変緊張しておりますが、最後まで精一杯お話しさせていただきますしたいと思います。

はじめに、簡単に自己紹介をさせていただきます。私は 1982 年 8 月 23 日生まれ、乙女座、AB 型です。出身は八王子で、生まれも育ちも八王子、現在も八王子に在住しております。「稜」という名前は少し珍しいかと思いますが、「五穀豊穰」の意味を持つ漢字から名付けてもらったと聞いております。

現在は、昭島青年経営者クラブをはじめ、八王子青年会議所、八王子法人会青年部に所属し、また小学校 PTA 会長、PTA 連合会監査役、町会常任理事なども務めさせていただいております。お声がけいただければ、できる限り前向きに関わらせていただくことを大切にしております。家族は妻と、小学 5 年生と 4 年生の子どもが二人おります。

次に、私の仕事についてご紹介いたします。私は株式会社ベストメンバーサービスという会社を経営しており、2012 年に個人事業として創業、2015 年に法人化いたしました。主な事業内容は、オフィスビルや商業施設を中心とした清掃業務です。床清掃、ガラス清掃、エアコン清掃など、建物全体のメンテナンスを行っております。現在は社員 4 名、アルバイト 6 名、パート約 30 名とともに、昭島市内および都内各地の建物を日々清掃させていただいております。特に高所作業を得意としており、ロープ作業や高所作業車を用いた 10 階、20 階建ての建物の清掃にも対応しております。その信頼から、清掃業務全般をお任せいただく機会も増え、少しずつ事業を拡大してまいりました。私がこの仕事に就いたきっかけは、19 歳のとき、アルバイトを探していた際にたまたま清掃業の求人に出会ったことでした。特別な縁があったわけではありませんが、そこで技術や仕事観を学び、独立に至ったという経緯があります。

続いて、昭島青年経営者クラブについてお話しさせていただきます。当クラブは 1964 年に設立され、今年で 62 年目を迎えます。長い歴史の中で、第 62 代理事長という

大役をお預かりしていることを、大変光栄に感じております。星野先輩をはじめ、AIJ の大先輩方が常に見守ってくださる環境は、ありがたく、また身の引き締まる思いです。

昭島青年経営者クラブは、もともと昭島市内の工業を担う若手経営者を対象に発足しました。その後、1973 年には現在の「くじら祭」の原型となる市民納涼の集いを立ち上げるなど、地域に根差した活動を続けてきました。これらが今も続いているのは、多くの先輩方と地域の皆様の支えがあってこそだと感じております。当クラブの魅力は、若手経営者同士が切磋琢磨できる環境にあると思います。月 1 回の例会や委員会活動を通じ、同世代・同じ立場だからこそ刺激し合い、人を育てる文化が根付いています。

また、昭島には「昭島 6 団体」があり、年に 2 回の情報交換会を通じて、地域の未来について学ばせていただいております。昨年のクリケット大会では中央ロータリークラブの皆様が優勝され、私たちも大いに刺激を受けました。私自身、昭島青年経営者クラブには今年で 11 年目となります。特に印象に残っているのは、相羽会員が議長を務められた際、専務として多くを学ばせていただいた経験です。物事を一つひとつ積み重ねていく姿勢は、今も私の糧となっています。

現在、クラブとして力を入れている取り組みの一つが「クジラムネ」です。先輩方が生み出した「くじらビール」に続き、幅広い世代に親しまれる商品として企画しました。くじら祭りなど限られた機会での販売ですが、ご好評をいただいております。

今年度、私が理事長として大切にしたいのは、若手経営者の行動力を生かし、地域に必要とされる団体になることです。その一環として、小中学生を対象とした「ジョブトーク（職業講話）」に取り組みたいと考えています。経営者が学校に出向き、仕事の意義や社会との関わりを伝えることで、子どもたちの郷土愛や将来への視野を広げるきっかけになればと思っています。

また、職業奉仕について考える中で、私の実家が里親をしていた経験から、児童養護の現状にも強い関心を持っています。18 歳で施設を離れなければならない子どもたちが多くいる現実を知り、今の自分にできることとして、清掃業という本業を通じた支援を行っていきたいと考えています。今年度は、昭島市内の児童養護施設の清掃支援に取り組む予定です。

最後に、山本会長からいただいた「6 団体で何か一緒にできることはないか」というお言葉を受け、いくつかのアイデアを考えてまいりました。空き店舗を活用した創業支援、職業体験スタンプラリー、夢の作文コンクール、経営者チャリティーオークション、くじら祭での合同スタンプラリーなど、実現の難易度は様々ですが、昭島の未来につながる取り組みとして、今後も模索していきたいと考えています。

私は 1 年任期の理事長ではありますが、昭島の発展、そして子どもたちの未来を思う気持ちは皆様と同じだと信じております。どうか今後とも、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

謝辞（志賀 義任会長エレクト）

飯島様、本日はお忙しい中、誠にありがとうございました。

多岐にわたるお話を伺い、昭島への深い思いや、青年経営者としての行動力に大変感銘を受けました。岩本会長からも「昭島 6 団体で何か良いことを一緒に取り組もう」というお話を伺っております。私自身、次年度会長を務めさせていただき立場として、ぜひ実現に向けて前向きに進めていきたいと考えております。

特に、くじら祭でのスタンプラリーは、比較的取り組みやすく、子どもたちにも喜んでいただける企画ではないかと思えます。各ブースを回ってスタンプを集めることで、楽しみながら 6 団体の活動に触れてもらえる、良い機会になるのではないのでしょうか。昭島のため、地域のため、そして子どもたちのために、6 団体が力を合わせて取り組んでいければと思います。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



ニコニコ BOX

（岡野 和弘親睦委員）



◎岩本会長
AIJ 理事長飯島様、本日の卓話よろしく申し上げます。東京井の頭 RC 次年度会長田屋様、ようこそおいでくださいました。

○相羽会員

昭島青年経営者クラブ飯島理事長、ありがとうございました。

○志賀会員

昭島青年経営者クラブ飯島理事長様、本日は卓話ありがとうございました。井の頭 RC 田屋会長エレクト様、ようこそおいでくださいました。

○山中会員

AIJ 飯島理事長様、卓話ありがとうございます。

・柴田幹事

昭島青年経営者クラブ飯島理事長、本日の卓話よろしくお願いたします。

出席報告

（竹内 克雅出席委員）



会員数 51名

出席義務会員 51名

本日の出席 29名

次週例会予定

（相羽 吉春プログラム副委員長）

1月28日（水）

卓話「米山奨学金について」

米山記念奨学委員会・米山資金推進委員会委員

東京恵比寿 RC 谷本 篤洋様

閉会点鐘

（岩本 勝宏会長）